



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 34

2016.3.23 (No.2861)

夢(Gift)を明日へつなげよう

第2560地区ガバナー／山本和則
会長／五十嵐晋三
会長エレクト／川瀬康裕(クラブ奉仕A)
副会長／小出子恵出(クラブ奉仕B)
幹事／浅野金治
S A A／吉井直樹
会計／野崎喜一郎

例会日／毎週水曜日 12:30～

例会場及び事務局／

三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内

例会場／TEL 34-3311

事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpo.st.plala.or.jp

<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>

(“はshiftを押しながら“へ”的キーを押してください)

■本日の出席会員数：54名中34名

■先々週出席率：86.00%

【ビジター】

・三条RAC会長 川越健矢さん



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

五十嵐晋三 会長



皆さんこんにちは。挨拶を申し上げます。
先週は野水さんの葬儀に大勢の皆様が
会葬くださいありがとうございました。

本日は権山さんの卓話です。権山さん
ご苦労様です。

25日、新竹城中ロータリークラブ創立
記念式典に出席される皆様、大変ご苦労
様です。昨年4月、残雪の嵐渓荘で調印式を行った事がつい
先日の様です。一番に出席しなければならない私ですが、本
当に申し訳なく、お詫び致します。どうぞ皆さん元気で友好
を一層深めてきて頂きたいと思います。帰られたら楽しい話
を期待しております。

我々の先輩に松川星吾さんがいられます。16代目の会長を
務められた方です。ロイヤルホテルの前で歯科医院をされて
いました。いつも明るく応対をされた先輩でいらっしゃいました。
競馬が好きでいられたようです。競馬で勝たれると登壇さ
れ、この度ダービーで少し勝ちましたのでニコニコボックス
に入れますとボックスに入れられた方でした。

台湾の鹿港（ろっこう）クラブと友好クラブになろうとい
う事で行った事がありました。松川先生も参加されました。
鹿港は昔、大変栄えた所であったとの話でした。台中より少
し台南よりにある所でした。訪問時は未だ舗装をしていない
道路もあり、電柱は裸電球でした。夕食はメンバーの方々の
料理もあり、美味しかったことを覚えています。友好クラブ

Rotary



の話は中止になりました。

松川先生の話に戻ります。蝶のコレクションでも有名であったと聞いていました。2日目か3日目か忘れましたが、日月潭という湖のほとりで泊まりました。朝、みんなで散歩しました。私はのんびりと景色をながめ歩いていました。箱根の芦ノ湖に感じが似ていた所でした。私はわかりませんでしたが、先生の腰に蝶をとる網を持っていられたんです。網を広げ、さっとすぐわれました。網の中に蝶が入っていました。隣にいて何もわかりませんでした。ちゃんと蝶を採集していました。台中、台北に泊まった時、何人もの人が松川先生を訪ねてきました。先生はうれしそうにしていました。戦時中、松川先生は台中と台南で軍医として頑張っていられた方だったんです。その時の人達がホテルに何人も訪ねて来たんです。現地の人達からも慕われていた方であつたんだと、先生の人格を思いました。そういう先輩もいられました。

熊倉昌平さん

権山さんの卓話ありがとうございます。良いお話を期待しています。

加賀美匡さん

中村信一さん、リサイクルの勉強ためになりました。ありがとうございました。

渡辺良一さん

明後日、新竹へ行きます。

権山さん、卓話よろしくお願ひ致します。

宮本信秋さん

年度末で気ぜわしいのと三寒四温の気候で体調を崩さないようにしていきましょう。

権山先輩、本日卓話よろしくお願ひ致します。

本日所用あり、中座させて頂きます。申し訳ありません。

斎藤弘文さん

ミャンマー経済ミッションに参加し今朝帰ってきました。まだまだ大変ますしい国だと思いました。

小出子恵出さん

ようやく庭のフキノトウが出はじめました。雪は残っています。

今朝、事務所のドアノブの上、直径10cm程ガラスが割れています。

衛藤泰男さん

本日もよろしくお願ひします。

権山様、卓話ありがとうございます。

吉井直樹さん

本日の権山会員の卓話を楽しみに來ました。宜しくお願ひ致します。

小林敬典さん

本日は善いことがありました。

権山さん、卓話楽しみです。

松永一義さん

3月21日何事もなく成人式も終わりました。御協力、有難うございました。

権山さんの卓話、楽しみにしてます。

杉山幸英さん、西山徳芳さん、山田富義さん、五十嵐昭一さん、若槻八十彦さん、金子俊郎さん、明田川賢一さん、米山智哉さん、関川博さん、柳取崇之さん、五十嵐博宣さん、高橋司さん、丸山行彦さん、太田寿三さん、川瀬康裕さん、木村文夫さん、伊藤寛一さん

権山会員、本日は卓話ありがとうございます。

お話を楽しみにしております。

幹事報告

浅野金治 幹事

◎吉田RCより

「事務局移転のご案内」

新住所：燕市吉田本所83-1

電話・FAX：0256-77-6600

※例会変更の際の記帳場所が「**燕市吉田産業会館**・

窓口」に変更になりました。ご注意ください。

◎来週 30日(水)は、**クラブ休会**です。

再来週 4月6日(水)は、夜例会「春の旬例会」になりますのでお間違えのないようお願ひ致します。

ニコニコBOX

五十嵐晋三会長

新竹城中クラブ式典出席の皆様、ご苦労様です。

一番出席しなければいけないので出席できず申し訳ありません。一層の友好を深めていただきたいと思います。

権山 仁さん

久しぶりの卓話をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

3月23日分 ¥ 30,000
今年度累計 ¥ 1077,000

「卓話」 「少年時代の思い出」

権山 仁 会員



久し振りに卓話の機会を与えられ、誠にびっくり致しております。会員の皆様に今更どの様な事をお話すべきかと色々考えましたが、皆さんのが知りたい事がなかなか分かりませんでしたので、私の幼年時代、大昔の話をさせて頂きます。

私は昭和12年1月の生まれで、今年度で80才に成る訳で、改めてあっと言う間の人生を送り、ページをめくって来た訳です。

ロータリークラブ入会は小出会員と同時に、1995年9月であります。

ロータリーは色々ご縁がありました。大正9年東京RCが発足する時、親族の叔父 権山愛輔が当RCのチャーターメンバーであった様で、何か縁があった様です。新潟の地区大会の折、三条南クラブのパストガバナーの馬場さんがそんな事を大会の席で公表され、自分もびっくりでした。よく私の事を調べておられていたなあと思いました。

今年は終戦後70年となる節目の年であります。

第二次大戦時、昭和19年関東地方に米軍の飛行機B29がひんぱんに来る様になり、いよいよ都内の空襲が間近な事となって来ました。防空壕に飛び込んで逃げていたり、町内では、女性達が防火用水のバケツリレーで水をかける訓練をよくしていた事を思い出します。

B29は焼夷弾を積んだ爆撃機が編隊を組んで、東京周辺上空をひんぱんに来る様になり、ついに爆弾が雨の如く落ちて來るのでした。私が国民学校1年生の時、私の友達と中原街道、五反田駅から多摩川方面に向かう街道の中間位の昭和医専（今の昭和医大病院）の前の街道を二人で走っていた時、グラマン戦闘機が来襲して機関銃を打って来て、友人がその時玉に当たり即死状態となって、大変な場面に遭遇したのでした。まるで今のテレビに出る様な事がその場面にいた訳ですので、とんでもない事であります。

私の家族は明治37年生まれの父親が外務省に勤務し、祖父も鉄道省に勤務していたらしく、役人の一家であった様です。母は長岡生まれの明治44年生まれで、子供の頃はスポーツ娘でいた様で、長岡高等女学校（現在の長岡大手高校と思います）の頃は女子バスケットボールの選手で、県代表となつて東京まで試合を行つた事を聞いていました。

昭和19年空襲が激しくなり、子供達は集団疎開、学校等地域等が決められた所に集団で疎開する訳で、私は縁故疎開で長岡の地、母の兄弟の所に疎開したのでした。小学1年生から親元を離れ、親戚の家で生活が始まった訳です。

戦況もすごく激しくなり、新潟の地までも空襲になる様な時期がありました。

70年前の昭和20年8月1日、長岡にもB29爆撃機が天上高く飛んで来ました。それを高射砲より迎え撃つのですが、玉は届かず悠々と飛んで来ました。

そして、市内めがけて焼夷弾が飛んで来ました。焼夷弾は六角型の筒で、多分80cm、径が15cm位のもので、中身はニトログリセリンの油が混入されているものですから、爆発と同時に中のグリセリンが破裂して油が飛び散り、そこに火花がつくのですから次から次と燃え広がり長岡市、特に駅前を中心にして幹線道路は全て火の海となりました。市民の方々は市内中心から少しでも外側に逃げようと、当時木造の橋で長生橋のたもとでは、多数の市民が信濃川の河辺で水を求めて焼け出されておられました。

本当に悲惨な光景を見る事になりました。今では考えられない状況でありました。戦争は二度としてはならない、平和をいかに長く守り抜くかが大事であると思います。

戦争が終わり一番印象に残った事は、8月10日頃は太陽がさんさんとそそぎ、暑さもそろと、夏の最高の気温となりましたが、町中が大変な被害にあったと言うのに何か清々しく感じて、太陽に感謝したくなる様で、もう逃げなくていいのだ…、と思う事が楽しく嬉しく感じました。

終戦となり昭和20年秋、9月になって長岡から東京へ戻る事になり、旧上越線の満員列車に揺られて東京へ帰つて來た訳です。自宅に帰りますと爆撃のひどさは一通りでなく、私の自宅のある区画100×50m四方の一区割が焼けずに残ったのですが、悲惨な状態で想像以上のものでした。

東京に帰つてみれば食料難で、まず毎日の食べ物をどの様にして調達するかという事が一番大切でした。無論、米の飯などは特別な人しかありませんし、一般には麦飯にサツマイモを混ぜた米飯で、それでも食べる事が出来る人は幸せでした。

1年もする内に戦後復興の速度もめまぐるしく早くなり、都内全般がバラック建築ラッシュで大騒ぎでありますたが、戦後の傷跡はすぐには消えませんでした。

食糧難の為、埼玉の川越の農家にサツマイモを買いに、高田馬場駅から西武線に乗つて南大塚まで買

い出しに、リュックサックを背負って行きました。当日はお金を持って行くのではなくて、母の着物をリュックに入れて持つて、物々交換の様ありました。川越のひとつ手前、南大塚西武川越線で買い出しに行きました。

ある日、いつもの様に川越からのその帰りに高田馬場駅に到着すると、検察官が食料の移動を見張っている時、私はチンコロ（犬）の如く逃げ回り難を逃れ、樂々として自宅迄帰つて母親に喜ばれた事を思い出します。

その位食料事情が大変な時代であったと思い返されます。食べ物が美味でないとか嫌いだなんて言う時代ではなかったのかと思われます。

中学生位になると生活もだいぶ落ち着き始め、学業に苦労しながら学生生活を送つて来ました。中学校、高校、大学とミッションスクールに通学しておりました。学校には外国人（米国人宣教師）が多くいられ、外国語（英語）の教育を中心に学内の生徒とのつながりを密にして来た教育を受けて来た訳です。機会ある時に、その宣教師の自宅が学内の敷地に有るので、よく遊びに行ったものです。イースター祭（復活祭）、クリスマス祭、etc、宣教師の先生家族の皆に可愛がられた時を思い出します。楽しかった学生時代を過ごしたんだなと思います。

その数年前までは戦争相手の敵であるのに、年月が変わり平和が戻つて来ると、誠に楽しい友人である訳です。子供時代は外国人の子供達と遊びほうけていた様です。

大学を何とか卒業すると、当時は就職難で、就職するのに大変でした。

昭和33年、世の中に一本立ちする事になります。まず昭和34年4月より、トヨタ自動車販売会社に就職です。自動車免許は、昭和33年12月中型免許を取つたばかりで新米です。米車のシボレーかフォードかの車で免許を取つた様で、自動車がいよいよ国民の足となる、初めての頃です。

初任給8700円時代で、トリスウイスキーのハイボールが50円、トリスバーが全盛での時代、150万円もするトヨタクラウンDXを販売する事になる訳です。

どの様な方がお客様になるのかなと考えましたが、世の中は広い多種多様の人々が多くこの世の中に生活しているのだ…。販売意欲がいよいよ湧いてきました。

会社の庶務課の女性のおばさんより、名刺100枚の箱が渡されました。「必ず1週間で使用するように」と、始めは意味が少し不明でしたが、要はお客様の所に1日最低でも17～18社回る様にと…。上司

から「君は正月休みは休みにしなさい」365日土日関係なく全て仕事の様で、3年頑張りました。

始めの頃はフンフンと思っていましたが、1週間過ぎると、また100枚入れの名刺箱が机の上に乗っているではありませんか。それが1ヶ月、2ヶ月と続きますと、新規開拓する場所がなんとなく少なくなつて来ます。3回、4回、8回、10回とお客様を訪問する事が当たり前で、初めてのクラウンDXの受注は1ヶ月が過ぎる頃、7～8回は訪問してもなかなか難しく、お客様とのやりとりに非常に神経をつかつたお客様でしたが、初回の初受注でした。達成感、満足感がぐぐっと漲つて、やりがいのある仕事と感激してまいりました。

市場でも、6ヶ月、1年とか割賦支払が出来る様になり、役人、医者、会計士等特別な自由業の方は2ヶ年迄とか色々割賦方式が変化して、どうしても売り込もうと販売の常策となっていました。

今は色々な方策で車輌等の販売が出来る様になって来ております。

当時は車業界も大変でした。大型車は米車、シボレー、フォード、etc、歐州車が諸公官庁等に使用されていましたが、国産車はなかなかそのレベルになく、中型車、オースチン（日産系が担当）とかヒルマン（イズズ系が担当）、ルノー等の車が、多く使つて来ました。

役所、文部省、厚生省等の車輌担当者に、直接に国産車への代替を勧めてもなかなか難しく、増車のタイミング、代替のタイミング、奥の手を使ってでも代替させよう、トヨタ車に変えてと頑張りました。

私の祖先の出身が九州鹿児島ですので、政治家の力を使ってでも国産車への変更を期待した訳です。鹿児島選出自民、二階堂進氏衆議員に事情を説明して、国産車愛用の心に火を点けてもらいたいと思うと説明して来ました。その結果、話を理解して頂きました。すぐにOKの話となり、一人の力ではなく多くの人の力で何事も対処しなければだめだと気が付きました。

諸官庁も国産車を愛用頂き、自動車メーカーとのつながりが深くなつて來た訳です。諸官庁を始め諸会社、工場関係全ての所は一人の人間で出来るのはなく、大多数の人々の力の結集であると思われます。

トヨタでは入社が決まり各配属が決まるに、特に営業関係の新人は名古屋の郊外の山の中、元町工場の裏、奥手にセールスカレッジという営業マンが2週間～10日学ぶ学校の様な施設がありまして、そこで営業についての細かい所まで体に叩き込んで、自

信をつけさせて世の中に出して行くのですが、当時としては先を行く教育を社員が身をもって学び、卒業すると部署に配属されるのであります。

今から60数年前にすでにトヨタでは、世に言われたトヨタ自動車販売の神様、神谷正太郎社長が、営業力の強化の為と会社の発展の為にこの様な教育地盤を強化し、且販売のあり方を初期から個人に叩き込んで来た訳ですから、今のトヨタがある訳で、県別、車種別、テリトリー別等全て本社の方針ですので、自分は東京の城南地区の担当となりました。自分達の営業はトヨタの代表として自身を持って営業に邁進すべきとしたものですから、お客様に対しても自信を持ってリードする事が出来るのです。

例えば、芸能人のお話を致します。当時大ベテランの淡谷のり子さんは、池上線（洗足池近く）の私の自宅に近い所で、昔から存じ上げている方でしたので、芸能人の方を色々ご紹介頂き、青山学院卒ペギー葉山さんデビューの頃、色々な芸能人の方々をご紹介頂き、私にとって楽して仕事の上でお世話になった方でした。池上在住 宮城まり子さん、馬込在住 三島由紀夫さん、色々な方々とお話が出来、営業職とは誠に楽しんで仕事が出来る事だと改めて感謝でございます。

芸能関係のお客様で一番強いショックを受けた事は、現在若手の中井貴一さんの父上の佐田啓二さんの件でございます。佐田さんは私の住居の近くの世田谷区奥沢に住んでいられ、車の件でお世話になった方です。新車を納車してから1年位で、山梨の山中街道にて橋下駄に衝突して即死の事故に遭われた事であります。佐田さんは後部座席に乗っておられた様ですが、衝突のはずみでフロントガラスを飛び出しての事故で、運転手さん共々即死となった事故であります。自分が販売した車がこの様な事故に遭うとは、ショックであります。現場までサービスカーを連れて立ち合いましたので、そのショックは忘れられない事件であります。

もう一つ、先程話が出ました三島由紀夫さんですが、自衛隊の市ヶ谷駐屯地での割腹自殺がありました。政治思想に猛烈な考えを持った人でした。奥様と私は小学校時代同級生でいたものですから、免許を取る事から始め、車の色の事でよく相談された事を思い出させます。

当時のアイドル、女優の団令子さんなどは、逆に当社の車のカタログの中でのカバーガールにしてと当社の宣伝部にお願いして、カタログやチラシの宣伝を共にしたりした事も、忘れられない楽しかった時代であります。

とりとめのない話をさせて頂きましたが、私の

若い時の話であります、思い出す事が度々ありますので、お話を致しました。時間となりましたので、終了させて頂きます。ご静聴ありがとうございました。

4月のお祝い

◎会員誕生祝

- 3日 高橋 司さん
- 16日 関川 博さん
- 22日 歸山 肇さん
- 25日 中村和彦さん



◎夫人誕生祝

- 1日 中林真紀子さん（順一さん）
- 5日 伊藤美智子さん（寛一さん）
- 8日 吉井道代さん（直樹さん）
- 8日 米山永呂子さん（智哉さん）
- 11日 小越百合子さん（憲泰さん）
- 17日 丸山静江さん（行彦さん）
- 23日 小出喜美子さん（子恵出さん）
- 24日 捧ミヨエさん（賢一さん）

◎結婚記念祝

- 4日 丸山行彦さん（静江さん）
- 11日 加賀美匡さん（乃婦子さん）
- 11日 中村和彦さん（範子さん）
- 14日 野地貞儀さん（敦子さん）
- 15日 渡辺 稔さん（清美さん）
- 16日 中林順一さん（真紀子さん）
- 29日 山田富義さん（幸恵さん）

◎100%出席賞

- 24年 丸山行彦さん
- 13年 菊池 渉さん
- 3年 衛藤泰男さん

三条ローターアクトクラブでは

共に活動する仲間を募集しています！

ローターアクトクラブのメンバーは、自主的に社会奉仕活動や親睦活動を行い、リーダーシップを学んでいます。地域社会に貢献できる若い世代を育てるために、皆様方の事業所の社員さんをぜひ三条ローターアクトクラブにご紹介ください。

ローターアクトクラブは人材育成の場としてもお勧めできます。

●コミュニケーション能力の向上

異業種の仲間と活動することで、異なる価値観や考え方方が身につきます。仲間と協力して活動を行うことでコミュニケーション能力を鍛えることができます。

●企画力の向上

クラブの行事や地区の行事など様々なイベントがあり、企画から運営まで自分たちで考え積極的に活動しています。

●スピーチ・プレゼン能力の向上

例会や行事など、人前で話す機会が多くあります。社会人として重要なスピーチ、プレゼン能力の向上に役立ちます。



次週例会 4月13日 「会員卓話」 野地貞儀 会員



次々週例会 4月20日 20日(水)→16日(土)
「三条北RC創立30周年記念式典」
出席振替

